

1 月 12 日 : VN 指数は買い支えきれずに下落 (VN-Index -0.65%)

- VN 指数は下落して取引を開始した。昨晚、米国 CPI が公表され、予想値を上回ったインフレ結果は米金融引締め長期化を意識させた。これを受け、本日のベトナム市場はリスクオンの展開となった。
- 朝方、取引開始とともに多くの売り注文が見られ、対して買い手はあまり現れずに指数は下落した。
- ただ、1,147pt 付近では強い買い注文が見られ、一方的な下落に歯止めがかかった。結果としては前日比下落で終了したものの、大幅下落は免れた。
- 銀行セクターを除き、すべてのセクターが下落した。
- 銘柄別では 132 銘柄が上昇、380 銘柄が下落、60 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は増加し、22.7 兆ドン (前日比+31.3%) となった。

VN30 指数はわずかながらも上昇 (VN-30 +0.01%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、8 銘柄が上昇、21 銘柄が下落、1 銘柄が横ばいとなった。
- 上昇銘柄には MBB (+3.39%)、ACB (+2.18%)、SHB (+1.65%)、CTG (+1.61%) といった銀行株が並んだ。
- 一方、GVR (-3.77%) は特に下落した。

セクター・個別株の動き

- MBB (+3.99%) は本日、2023 年度決算結果を発表した。連結税引き前利益が 26 兆 2000 億ドン (前年比+15%) となり、年間計画を 100%達成したことが報道され、投資家たちに好感された。
- LPB (+0.30%) は2023年度の暫定業績を発表。利益は前年比で24%増加し、7兆超となり、事業計画の117%を達成。また、23年第4四半期には不良債権を大幅に処理し、不良債権比率は前四半期の1.45%から1.26%に低下した。

- 外国人投資家は 126 億ドルの買い越しとなった。買い越しの上位銘柄は、STB (+1.36%) や VCB (-0.67%)、VPB (-2.15%) といずれも銀行株であった。売り越しは VNM (-1.03%) と BCM (-0.83%) が目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。